



2022年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年8月6日

上場会社名 モリテック スチール株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5986 URL <https://www.molitec.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 門 高司
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 谷口 正典 (TEL) 06-6762-2721
 四半期報告書提出予定日 2021年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績(2021年4月1日~2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	6,747	60.5	138	—	164	—	118	—
2021年3月期第1四半期	4,204	△39.9	△193	—	△211	—	△89	—

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 164百万円(—%) 2021年3月期第1四半期 △493百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	5.31	—
2021年3月期第1四半期	△3.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	23,321	12,984	55.4
2021年3月期	22,590	12,895	56.8

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 12,918百万円 2021年3月期 12,829百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	—	—	3.00	3.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,700	51.8	280	—	310	—	230	—	10.27
通期	27,500	23.4	460	—	450	—	300	—	13.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) - 、除外 一社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2022年3月期1Q	22,558,063株	2021年3月期	22,558,063株
2022年3月期1Q	153,017株	2021年3月期	153,007株
2022年3月期1Q	22,405,046株	2021年3月期1Q	22,405,056株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の再拡大により、経済活動が制限され、景気見通しは依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況下におきまして、当第1四半期連結累計期間の売上高は67億4千7百万円と前年同四半期比60.5%増加し、営業利益につきましては1億3千8百万円（前年同四半期は1億9千3百万円の損失）となりました。

経常利益は1億6千4百万円（前年同四半期は2億1千1百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては1億1千8百万円（前年同四半期は8千9百万円の損失）となりました。

セグメント別の売上高、営業利益につきましては、特殊帯鋼、普通鋼等を販売しております商事部門は、売上高は36億2千3百万円と前年同四半期比64.8%増加し、セグメント利益（営業利益）は1億6百万円と前年同四半期比273.8%の増加となりました。

焼入鋼帯、鍍金加工品を製造販売しております焼入鋼帯部門、鍍金加工品部門では、焼入鋼帯部門につきましては、売上高は3億6千1百万円と前年同四半期比45.4%増加し、セグメント利益（営業利益）は6千8百万円と前年同四半期比112.4%の増加となりました。鍍金加工品部門は、売上高は16億7千7百万円と前年同四半期比92.8%増加し、1億2千5百万円のセグメント利益（営業利益）（前年同四半期は7千4百万円の損失）となりました。

また、海外事業につきましては、売上高は10億8千5百万円と前年同四半期比22.3%増加し、セグメント利益（営業利益）は1千8百万円と前年同四半期比19.1%の減少となりました。

なお、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。詳細については、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご参照ください。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より7億3千万円増加し、233億2千1百万円となりました。主な内訳は以下のとおりであります。

(イ) 流動資産

流動資産の残高は、主に現金及び預金の増加により149億4千7百万円（前連結会計年度末比7億9千万円増加）となりました。

(ロ) 固定資産

固定資産の残高は、主に投資有価証券の減少により83億7千4百万円（前連結会計年度末比5千9百万円減少）となりました。

(ハ) 流動負債

流動負債の残高は、主に支払手形及び買掛金の増加により81億5千7百万円（前連結会計年度末比6億8千8百万円増加）となりました。

(ニ) 固定負債

固定負債の残高は、主に役員退職慰労引当金の減少、長期未払金の増加により21億8千万円（前連結会計年度末比4千6百万円減少）となりました。

(ホ) 純資産

純資産の残高は、主に為替換算調整勘定の増加により129億8千4百万円（前連結会計年度末比8千8百万円増加）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

経営環境等を勘案して、2021年5月14日に発表いたしました第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想を修正いたしました。詳細は、本日（2021年8月6日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,479,988	3,786,450
受取手形及び売掛金	5,627,186	—
受取手形、売掛金及び契約資産	—	5,711,507
電子記録債権	1,998,092	2,013,396
商品及び製品	1,980,740	2,190,912
仕掛品	402,914	497,128
原材料及び貯蔵品	430,910	474,606
その他	250,328	286,552
貸倒引当金	△13,161	△13,110
流動資産合計	14,157,000	14,947,443
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,473,770	1,463,180
機械装置及び運搬具（純額）	2,279,453	2,210,202
工具、器具及び備品（純額）	160,868	208,962
土地	1,440,088	1,456,798
リース資産（純額）	166,467	164,756
建設仮勘定	597,100	613,651
有形固定資産合計	6,117,748	6,117,551
無形固定資産	84,865	98,309
投資その他の資産		
投資有価証券	1,578,394	1,503,602
退職給付に係る資産	147,359	151,018
その他	505,618	503,717
投資その他の資産合計	2,231,372	2,158,337
固定資産合計	8,433,986	8,374,198
資産合計	22,590,986	23,321,642

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,171,600	6,620,899
短期借入金	461,403	496,542
未払法人税等	28,465	68,086
未払消費税等	69,603	54,325
賞与引当金	105,570	52,922
その他	632,474	864,602
流動負債合計	7,469,116	8,157,378
固定負債		
長期借入金	797,192	786,523
役員退職慰労引当金	328,270	—
退職給付に係る負債	820,343	827,118
長期未払金	—	280,015
その他	280,656	286,371
固定負債合計	2,226,462	2,180,028
負債合計	9,695,579	10,337,407
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,848,846	1,848,846
資本剰余金	1,476,445	1,476,445
利益剰余金	8,952,626	8,996,726
自己株式	△41,008	△41,012
株主資本合計	12,236,910	12,281,006
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	523,382	469,387
為替換算調整勘定	63,634	161,962
退職給付に係る調整累計額	6,071	6,168
その他の包括利益累計額合計	593,088	637,517
非支配株主持分	65,408	65,711
純資産合計	12,895,407	12,984,235
負債純資産合計	22,590,986	23,321,642

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)
売上高	4,204,214	6,747,327
売上原価	3,746,457	5,907,703
売上総利益	457,756	839,624
販売費及び一般管理費	651,605	701,149
営業利益又は営業損失(△)	△193,849	138,475
営業外収益		
受取利息	2,616	3,605
受取配当金	19,186	17,984
為替差益	—	14,898
雇用調整助成金	19,087	—
その他	8,635	12,586
営業外収益合計	49,526	49,075
営業外費用		
支払利息	17,224	18,247
為替差損	36,614	—
売上債権売却損	651	168
その他	12,758	4,316
営業外費用合計	67,249	22,732
経常利益又は経常損失(△)	△211,572	164,818
特別利益		
固定資産売却益	48	601
投資有価証券売却益	104,544	—
特別利益合計	104,592	601
特別損失		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△106,979	165,420
法人税等	△16,731	45,044
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△90,248	120,375
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△799	1,412
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△89,448	118,963

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△90,248	120,375
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,273	△54,817
為替換算調整勘定	△400,288	98,518
退職給付に係る調整額	1,158	96
その他の包括利益合計	△403,403	43,798
四半期包括利益	△493,651	164,174
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△493,320	163,393
非支配株主に係る四半期包括利益	△331	781

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益及びこれに対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法を採用しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。これにより、顧客への財又はサービスの提供における役割が代理人に該当する取引については、純額で収益を認識する方法に変更しております。また、金型の取引に関して、従来、一時点の収益として認識していた取引のうち、一部の取引については、一定期間にわたって収益を認識する方法に変更しております。また、有償支給取引について、従来は、有償支給した支給品について消滅を認識しておりましたが、支給品を買い戻す義務を負っている場合、当該支給品の消滅を認識しない方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は27,362千円減少、売上原価も27,184千円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ178千円減少しております。また、利益剰余金の当期首残高は7,648千円減少しております。

収益認識会計基準等を適用したため、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」に表示していた「受取手形及び売掛金」は、当第1四半期連結会計期間より「受取手形、売掛金及び契約資産」に含めて表示することとしました。なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。

(時価の算定に関する会計基準の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。